

(別添)

財政状況等一覧表(平成18年度)

(百万円)

団体名 光市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A) + (B)
12,869	593	13,462

1 一般会計及び特別会計の財政状況(主として普通会計に係るもの) (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	21,462	20,569	894	863	20,523	-	
墓園特別会計	11	37	26	26	-	-	
普通会計	21,444	20,576	868	837	20,523	-	

2 1以外の特別会計の財政状況(公営企業を含む公営事業会計に係るもの) (百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
水道事業会計	838	869	-	31	4,855	36	96.5	-	-	法適用企業
病院事業会計	6,165	6,357	-	192	5,607	543	94.2	-	1,167	法適用企業
介護老人保健施設事業会計	381	372	-	9	1,011	58	100.5	-	-	法適用企業
国民健康保険特別会計	(歳入) 5,454	(歳出) 5,147	308	(実質収支) 308	-	389	-	-	-	
簡易水道特別会計	(歳入) 192	(歳出) 186	6	(実質収支) 6	376	25	-	-	-	
下水道事業特別会計	(歳入) 2,285	(歳出) 4,327	2,042	(実質収支) 2,042	15,267	1,200	-	-	-	
老人保健特別会計	(歳入) 4,888	(歳出) 4,934	46	(実質収支) 46	-	379	-	-	-	
介護保険特別会計	(歳入) 3,358	(歳出) 3,262	96	(実質収支) 88	49	530	-	-	-	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 法適用企業に係るもの以外のもについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。

3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況 (百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
光地区消防組合	1,311	1,287	24	24	1,667	61.16	-	-	-	
周南地区衛生施設組合	2,864	2,731	133	128	3,081	25.82	-	-	-	
周南東部環境施設組合	1,665	1,547	118	111	908	49.00	-	-	-	
光地域広域水道企業団	31	31	-	-	2,339	-	100.6	-	-	法適用企業 繰出金139百万円 繰入金2百万円
周南地区食肉センター組合	18	11	7	7	-	-	-	-	-	
山口県市町総合事務組合	2,701	2,629	72	72	-	1.48	-	-	-	
山口県後期高齢者医療広域連合	17	17	-	-	-	3.55	-	-	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体から の損失補償に 係る債務残高	備考
光市土地開発公社	10	569	10	-	-	1,211	-	
(財)光市スポーツ振興会	0	18	10	-	-	-	-	
(財)光市文化振興会	2	18	10	-	-	-	-	
(財)大和都市公園協会	1	13	10	-	-	-	-	
牛島海運(有)	52	18	8	-	-	-	42	
(財)やまぐち農林振興公社	6	588	3	0	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.85	実質収支比率	6.5
実質公債費比率	22.0	経常収支比率	86.6

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。